

■マイコミ学生就職モニター 10卒版■

第 8 回 : 5 月 中 の 就 職 活 動 状 況

株式会社 毎日コミュニケーションズ  
就職情報事業本部  
事業推進部 事業推進課

- 内容 : 就職活動状況の定点調査  
 <追加設問>内々定について・内定者の活動について・未内定者の活動について  
 人事担当者の印象について・就職イベントや合同企業セミナーについて
- 実施期間 : 2009年5月28日～2009年5月31日まで
- 調査対象 : 2010年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生
- 調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力

□モニター属性データ

カテゴリー	登録数	回答数	有効回答率
文系男子	1,000	175	17.5%
理系男子	1,000	193	19.3%
文系女子	1,000	203	20.3%
理系女子	1,000	228	22.8%
総計	4,000	799	20.0%

- \* 文系グループ1: 全国旧帝大
- \* 文系グループ2: 早・慶・上智・ICU・関西・関学・同・立・西南
- \* 文系グループ3: 法政・明治・立教・青学・中央  
・学習院・全国国公立
- \* 文系グループ4: 上記以外の全国私大

文系グループ1	175	42	24.0%
文系グループ2	444	92	20.7%
文系グループ3	508	109	21.5%
文系グループ4	873	135	15.5%
理系: 機電情報系	516	112	21.7%
理系: 土木・建築系	153	23	15.0%
理系: 化学系	422	100	23.7%
理系: その他理系	909	186	20.5%

関東地区	1,752	340	19.4%
関西地区	1,023	204	19.9%
東海地区	339	58	17.1%
上記以外のエリア	886	197	22.2%

■INDEX

【定点調査】

1: 5月の就職活動状況	1P
2: エントリーの状況	2P
3: エントリーシート提出状況・セミナー参加状況	3P
4: 5月の就職活動状況(理系限定)	3P
5: 自己分析・業界研究・仕事研究・企業研究	4P
6: 就職活動の感触・就職観	4P
【追加設問】	
7: 内々定について	5P
8: 内定者の活動について	6P
9: 未内定者の活動について	8P
10: 人事担当者の印象について	9P
11: 就職イベントや合同企業セミナーについて	10P

マイコミ就職モニターの集計結果をはじめ  
各種調査結果はWeb上でも  
順次公開しております。

↓ ↓  
【新卒採用人事担当者のための採用支援サイト  
: 採用サポネット】

<http://saponet.mynavi.jp/>

■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。  
資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 毎日コミュニケーションズ 就職情報事業本部 事業推進部 事業推進課 水上・三輪  
TEL: 03 (6267) 4571/FAX: 03 (6267) 4016/E-mail: kikaku@mycom.co.jp

マイナビ 2010



## 5月の動きは

### 【内々定保有率63.5%。平均保有社数1.66社】

内々定保有率63.5%。4月の動き同様に前年同時期比全カテゴリーで減少。平均保有社数は1.66社。

内々定保有者において「内定先を決めて就職活動を終了した」と回答した学生は77.7%。

#### ■内々定保有率63.5%。平均保有社数1.66社

5月末までに企業から内々定を受けた割合は全体で63.5%となりました。前月末からは16.5pt増加し、前年同時期では13.2pt減少しました。内々定保有状況は全カテゴリーで減少が見られ、文系男子が62.3% (09卒74.7% -12.4pt)、理系男子が72.0% (09卒84.3% -12.3pt)、文系女子が54.7% (09卒71.3% -16.6pt)、理系女子が64.9% (09卒77.1% -12.2pt)となっています。特に、文系女子の減少が目立っており、内々定獲得に苦戦を強いられています。また、内々定保有社数については平均1.66社(内々定保有者を母数)と前年より0.43社減少しました。内々定保有率、保有社数ともに前年より減少傾向にあり、この1年における就職環境の変化が色濃く出た結果となりました。

内々定保有者に対して今後の活動状況を聞いたところ、「内々に満足したので終了する(終了している)」は77.7%となり、前年同時期では1.2pt減少しました。内々定保有率は大幅に減少したが「活動を終了する」が若干の減少に留まっていることから、内々定を得た段階で早めに意思決定を行い、就職活動を終了する傾向にあります。

#### ■活動当初に比べ厳しさを実感

満足のいく就職活動ができる自信があるかという質問に対して、10月から5月まで調査した結果を見ると、活動当初は前年と同様の数値でした。しかし、年明け以降は「大いにある+少しある」、「あまりない+まったくない」の割合が前年の数値から徐々に乖離しています。

また、就職活動当初と現在で活動に対する感触はどうか聞いたところ、「思ったよりも厳しい」が39.7%となりました(09卒22.9% +16.8pt)。さらに、「厳しい」と思う理由を聞いたところ、「不景気による採用減」が49.8%と前年の3.8%から極端に上昇しています。学生の「自信」の推移、「厳しさ」を感じている様子を見ると、今年の経済状況を受けて就職環境が大きく変化した様子が窺えます。

#### ■内々定保有者の活動状況。志望業界からのアプローチなら企業と接触

内定者の活動状況について主な企業発見ツールは何か聞いたところ、「就職情報サイト」、「企業のホームページ」とインターネットを介した方法と「合同企業セミナー」など実際見聞きする方法で発見しています。また、実際にエントリーした企業はどこで知ったか聞いたところ、主な企業発見ツール同様に、「就職情報サイトで自ら検索」や「合同企業セミナー」が高い割合になっています。

志望業界や企業が変化するきっかけについて聞いたところ、「企業の説明会に参加して」、「人事担当者と会って」が上位となりました。学生自身が人事担当者や社員また企業に実際に触れることによって、どんな「人」が働く会社かを見極め、自分がそこで働きたいか判断を行っています。説明会の内容次第では、第一志望群ではなくても十分に志望度合いは変化することが予測できます。

今後どのようなアプローチを受けたら企業と接触するか聞いたところ、志望業界からのアプローチが全体で37.0%、特に女子では有名企業に拘らず志望業界からのアプローチであれば接触する割合が男子より高くなりました。また、告知方法としては電話によるセミナー案内が全体で4割という数値になりました。志望業界であれば内々定保有者でも企業と接触をしようと考えています。

#### ■未内定者の活動状況。業界の視野を広げ活動継続

未内定者の今後の活動状況について企業発見ツールは何か聞いたところ、「就職情報サイト」が78.0%、「個別企業のホームページ」が49.8%となりました。また、いつ頃まで就職活動を続けるか聞いたところ、「志望する企業から内定を獲得できるまで」が全体で47.8%と約半数の学生が納得がいくまで就職活動を続ける意向であることがわかります。特に、理系男子は51.0%が「内定を獲得するまで活動を行う」と回答し、他のカテゴリーより割合が高くなっています。

今後の活動スタイルについては、「今まで通り進める」が41.9%、「業界の幅を広げる」が41.5%と項目の上位を占めました。活動スタイルは就職情報サイトや企業ホームページを見ながら企業発見をしていく「今まで通り」の行動をとりつつ、「業界の幅を広げる」といった視野も広げているようです。「夏」に向けて新たな企業発見を模索している様子が窺えます。

#### ■人事担当者の印象の決めては「話し方やプレゼンテーション能力」

人事担当者の印象がよかった特徴について聞いたところ、前年と同様に全カテゴリーで最も高い項目となった、「話がうまい、プレゼンテーション能力がある」が60.8%、次いで「威圧的じゃない、学生の立場に立って話してくれる」が43.8%という結果になりました。また、人事担当者の印象が良くて選考に進んだことがあるか聞いたところ、全カテゴリーで半数近くの学生が選考に進んだことがあると回答しています。

学生自らが選考過程でエントリーシートや面接などで自らを表現していることを考えると、人事担当者も同様にこの会社でどんな仕事ができるのか、どんな社風なのか、まずはわかり易く「伝える」努力をしていかなければならないです。またそれを伝える人事担当者の話し方や態度を評価されていることを常に念頭に置くことも必要でしょう。

#### ■就職イベントや合同企業セミナーから約4割がエントリー、約3割が受験行動

就職イベントや合同企業セミナーに参加した割合は86.6% (09卒87.2% -0.6pt)と横ばいの結果となりました。また、参加してどのような刺激を受けたか聞いたところ、「知らなかった企業に興味湧いた」が44.0%、次いで「希望する企業について興味湧いた」が14.4%となりました。様々な企業が集まるセミナーは、これまで知り得なかった企業との出会いの場として定着しています。学生には積極的な行動を推進するとともに、企業側には新たな学生との出会いの場として積極的に活用することを考えていただきたいです。就職イベントや合同企業セミナーで発見または接触した企業とその後接触したか聞いたところ、75.6%がその後何らかの接点を持っています。具体的にどこまで接触したのかという質問では、「エントリーした」が最も多く40.2%、次いで「受験をした」が31.6%となりました。

■1:5月の就職活動状況

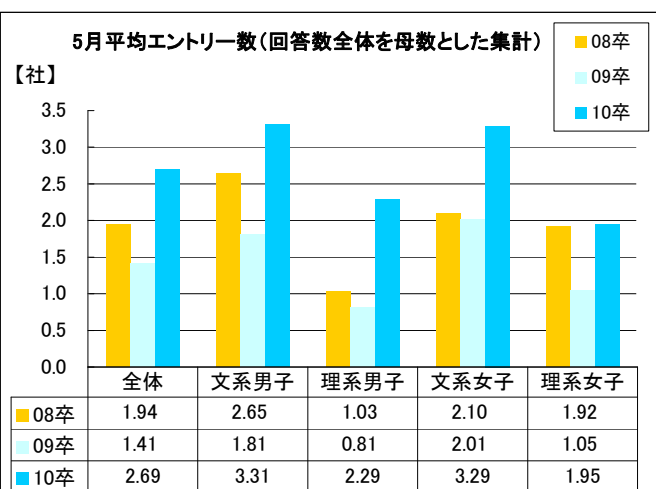
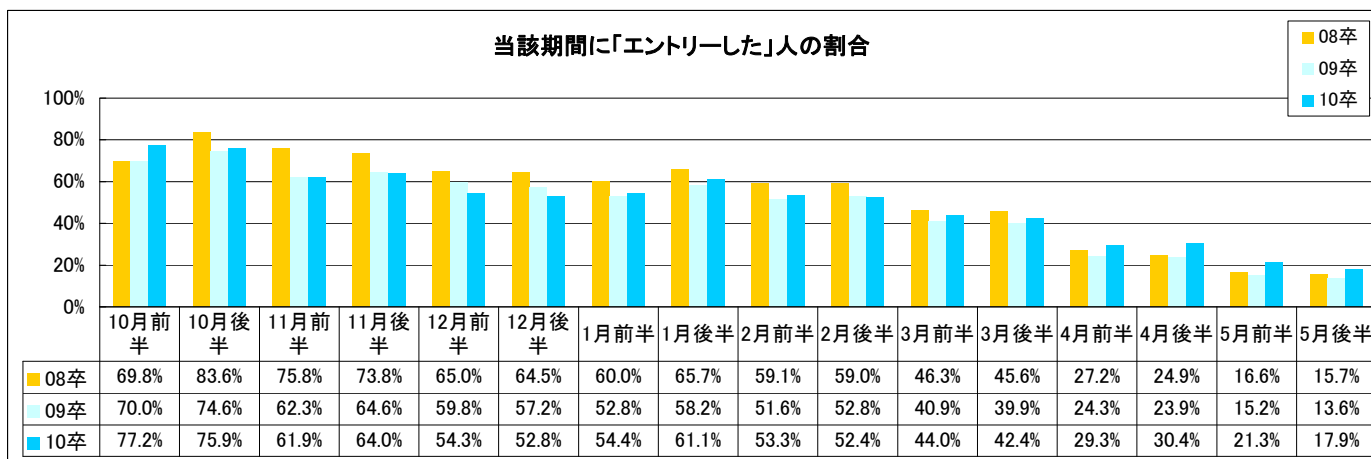
【10年卒モニター】	5月前半(1日～15日)					5月後半(16日～31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
就職サイトに新規会員登録をした	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	0.0%	1.0%	1.5%	0.9%
業界研究をした	21.5%	22.9%	15.0%	26.1%	21.9%	19.0%	22.3%	13.5%	25.6%	15.4%
企業研究をした	36.5%	38.9%	25.9%	42.4%	38.6%	32.8%	33.7%	23.3%	42.4%	31.6%
仕事研究をした	27.5%	27.4%	19.7%	33.5%	28.9%	24.8%	25.7%	17.6%	32.5%	23.2%
自己分析をした	20.5%	22.3%	15.5%	25.6%	18.9%	19.6%	22.9%	14.5%	23.6%	18.0%
大学の就職課やキャリアセンターに相談した	12.4%	14.3%	6.2%	17.7%	11.4%	10.8%	12.6%	6.2%	15.3%	9.2%
大学主催のガイダンスに出席した	2.0%	2.9%	1.6%	2.0%	1.8%	2.3%	2.3%	2.1%	3.0%	1.8%
企業にエントリーした	21.3%	23.4%	15.5%	25.1%	21.1%	17.9%	19.4%	14.0%	24.6%	14.0%
企業からエントリーシートを取り寄せた	11.0%	12.6%	7.8%	14.8%	9.2%	11.0%	12.0%	6.7%	15.3%	10.1%
企業にエントリーシートを提出した	16.9%	18.3%	11.9%	24.1%	13.6%	14.0%	18.3%	13.0%	17.7%	8.3%
個別の企業セミナーに予約した	24.9%	27.4%	14.0%	34.0%	24.1%	22.8%	29.1%	11.9%	32.0%	18.9%
個別の企業セミナーに参加した	23.9%	26.9%	14.0%	29.6%	25.0%	23.3%	29.1%	11.9%	32.0%	20.6%
合同企業説明会に参加した	4.5%	6.3%	1.6%	8.4%	2.2%	5.8%	8.0%	4.1%	9.9%	1.8%
OB・OGやリクルーターと会った	4.6%	3.4%	4.7%	4.4%	5.7%	3.6%	2.9%	2.6%	3.9%	4.8%
人事担当者と会った	24.3%	22.3%	18.1%	29.1%	26.8%	22.3%	24.6%	14.0%	29.6%	21.1%
1次面接を受けた	25.9%	27.4%	22.3%	32.0%	22.4%	22.9%	25.7%	17.6%	30.0%	18.9%
最終面接を受けた	16.6%	15.4%	22.8%	15.8%	13.2%	14.9%	16.0%	14.0%	17.2%	12.7%
内々定を受けた	11.8%	9.1%	11.9%	13.8%	11.8%	9.1%	6.9%	7.8%	10.3%	11.0%
上記のいずれも行っていない	37.0%	31.4%	42.0%	30.0%	43.4%	38.9%	32.6%	40.4%	35.5%	45.6%
内定先を決めて就職活動を終了した	34.8%	33.1%	41.5%	28.6%	36.0%	39.2%	36.6%	46.1%	32.5%	41.2%
進学・留学等が決まり就職活動を中止した	3.0%	1.7%	4.1%	3.0%	3.1%	3.6%	2.3%	4.7%	3.4%	3.9%

※上記行動は5月単月の活動状況を示しております。

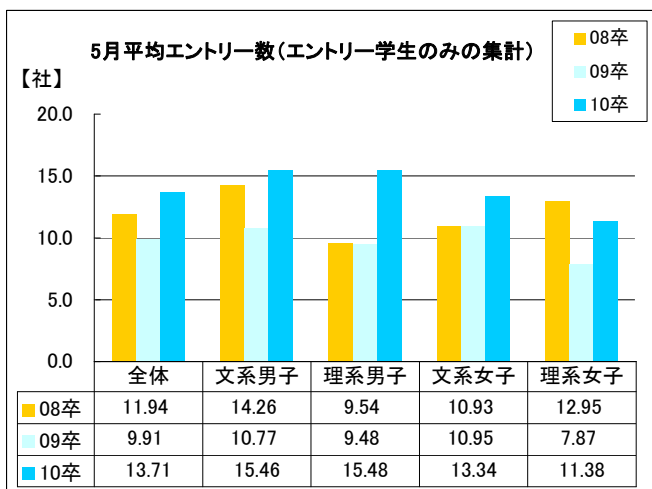
【参考:09年卒モニター】	5月前半(1日～15日)					5月後半(16日～31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
就職サイトに新規会員登録をした	0.4%	0.0%	0.7%	0.8%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%
業界研究をした	17.5%	15.1%	10.5%	26.8%	15.6%	15.0%	13.6%	7.8%	23.8%	12.9%
企業研究をした	31.1%	29.4%	20.6%	43.2%	28.8%	26.3%	26.0%	16.7%	37.2%	23.5%
仕事研究をした	22.8%	18.5%	14.7%	34.2%	21.2%	19.8%	17.0%	11.4%	29.5%	19.1%
自己分析をした	17.7%	17.4%	10.1%	25.4%	16.5%	15.7%	13.6%	7.5%	23.0%	16.8%
大学の就職課やキャリアセンターに相談した	11.0%	10.2%	5.2%	18.3%	8.8%	9.3%	8.7%	4.3%	15.6%	7.7%
大学主催のガイダンスに出席した	1.7%	3.4%	0.0%	2.7%	0.9%	2.0%	3.8%	0.7%	2.7%	1.2%
企業にエントリーした	15.2%	17.4%	7.8%	19.7%	15.3%	13.6%	15.9%	9.5%	17.2%	11.5%
企業からエントリーシートを取り寄せた	8.1%	8.3%	4.3%	10.7%	8.8%	8.7%	7.2%	6.5%	12.3%	7.9%
企業にエントリーシートを提出した	12.1%	11.3%	7.8%	16.4%	11.8%	12.1%	10.9%	8.8%	17.5%	10.3%
個別の企業セミナーに予約した	17.6%	17.0%	7.5%	27.3%	16.8%	17.5%	15.5%	8.2%	27.9%	16.5%
個別の企業セミナーに参加した	16.8%	16.6%	7.2%	26.2%	15.6%	17.0%	14.3%	7.2%	27.9%	16.2%
合同企業説明会に参加した	2.9%	4.9%	0.7%	4.4%	1.8%	4.5%	6.4%	2.0%	7.7%	2.1%
OB・OGやリクルーターと会った	6.6%	7.9%	5.2%	7.9%	5.3%	6.0%	6.8%	4.3%	8.5%	4.1%
人事担当者と会った	25.0%	23.0%	16.7%	36.3%	21.8%	21.8%	22.6%	13.4%	30.3%	19.4%
1次面接を受けた	21.6%	20.4%	13.1%	32.5%	18.5%	20.6%	16.6%	10.1%	32.8%	20.0%
最終面接を受けた	18.6%	15.5%	17.0%	27.1%	13.2%	15.9%	15.5%	12.8%	21.6%	12.9%
内々定を受けた	15.0%	12.1%	13.1%	20.2%	13.2%	10.6%	10.6%	7.5%	13.9%	9.7%
上記のいずれも行っていない	37.6%	37.0%	44.4%	26.2%	44.1%	41.4%	40.8%	49.0%	31.2%	46.2%
内定先を決めて就職活動を終了した	42.0%	38.5%	50.0%	36.3%	43.5%	46.4%	45.7%	51.3%	43.2%	46.2%
進学・留学等が決まり就職活動を中止した	3.5%	3.4%	4.3%	2.2%	4.4%	3.6%	3.4%	4.3%	2.5%	4.4%

5月の就職活動状況の特徴としては、「内定先を決めて就職活動を終了した」割合が前年同月比で5月前後半ともに減少した。一方、新たに「企業にエントリーした」や「個別の企業セミナーに参加した」割合が前年より増加している。  
 (全体「内々定先を決めて就職活動を終了した」:5月前半09卒42.0% → 10卒34.8% -7.2%、5月後半09卒46.4% → 39.2% -7.2pt)  
 (全体「企業にエントリーした」5月前半09卒15.2% → 10卒21.3% +6.1%、5月後半09卒13.6% → 10卒17.9% +4.4pt)  
 (全体「個別の企業セミナーに参加した」5月前半09卒16.8% → 10卒23.9% +7.1pt、5月後半09卒17.0% → 10卒23.3% +5.3pt)

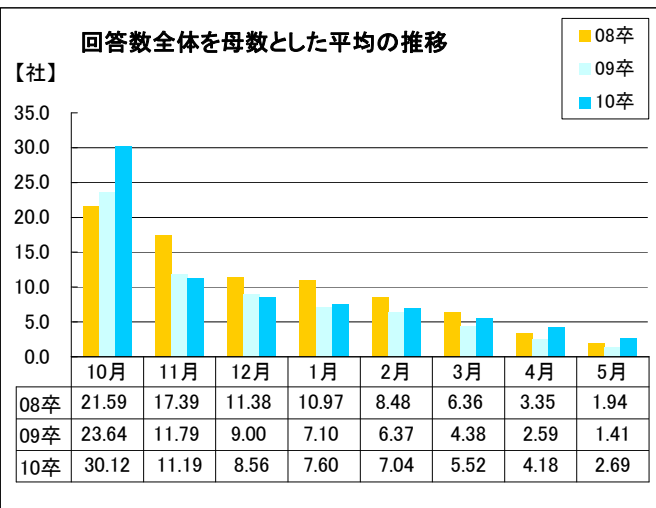
■2: エントリーの状況



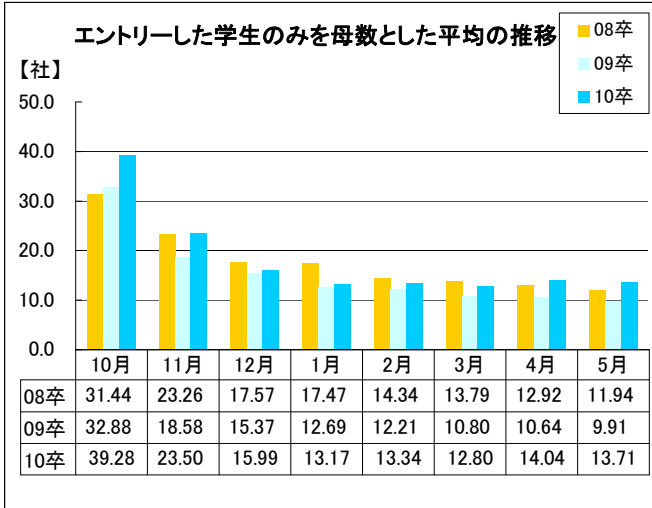
【表1】



【表2】



【表3】



【表4】

表1、表3はアンケートに回答した全ての学生を母数として集計。モニター全体での平均を表す。  
表2、表4は該当期間で「エントリーした」と回答したモニターのみを母数とした集計。実際にエントリー活動を行っている学生の平均エントリー数を表す。

5月末までのエントリーの月別状況(回答数全体を母数とした集計)を見ると2.69社となり、前年同月と比べると1.28社増加している(表1)。エントリー社数は少ないもののここ数年の数値を上回っており、前項の5月の活動状況でも「企業にエントリーした」割合は前年より増加している。  
また、5月のエントリー状況を踏まえ、10月から5月までの累計エントリー数を前年と比較した(表3)。10卒は累計で76.90社、09卒66.28社と10.62社増加している。特に年明け以降は累計で昨年度を常に上回る状況が続いており、前年の絞り込んだエントリー状況から一転した様相を示していることが分かる。

■3: エントリーシート提出状況やセミナー参加状況(平均値)

↓①回答数全体を母数とした集計

【単位:社】

	5月前半(1日~15日)					5月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	0.31	0.40	0.22	0.45	0.19	0.29	0.33	0.18	0.41	0.24
エントリーシートを提出した社数	0.38	0.50	0.30	0.53	0.24	0.31	0.45	0.29	0.40	0.15
個別企業セミナーの予約社数	0.79	1.16	0.45	1.01	0.60	0.77	1.19	0.40	1.02	0.51
個別企業セミナーの参加社数	0.68	1.09	0.42	0.76	0.50	0.65	0.98	0.35	0.85	0.48
合同企業説明会に参加した社数	0.06	0.07	0.02	0.11	0.02	0.07	0.09	0.05	0.13	0.02
内々定を受けた社数	0.13	0.09	0.16	0.15	0.12	0.10	0.07	0.09	0.12	0.11

【参考:2009年卒モニター】

	5月前半(1日~15日)					5月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	0.22	0.22	0.14	0.31	0.19	0.24	0.17	0.18	0.39	0.18
エントリーシートを提出した社数	0.23	0.23	0.15	0.34	0.20	0.23	0.22	0.17	0.36	0.17
個別企業セミナーの予約社数	0.49	0.51	0.18	0.80	0.42	0.48	0.45	0.18	0.86	0.39
個別企業セミナーの参加社数	0.43	0.43	0.14	0.71	0.38	0.43	0.43	0.15	0.74	0.34
合同企業説明会に参加した社数	0.04	0.05	0.01	0.06	0.02	0.06	0.08	0.02	0.11	0.02
内々定を受けた社数	0.18	0.14	0.16	0.27	0.15	0.12	0.11	0.08	0.15	0.12

↓②該当する行動を「した」学生のみを母数とした集計

【単位:社】

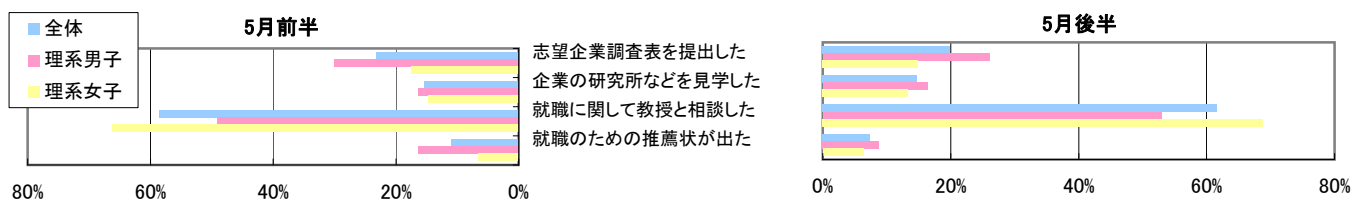
	5月前半(1日~15日)					5月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	2.80	3.18	2.80	3.03	2.05	2.63	2.76	2.62	2.71	2.39
エントリーシートを提出した社数	2.27	2.72	2.48	2.18	1.77	2.24	2.47	2.24	2.25	1.84
個別企業セミナーの予約社数	3.18	4.23	3.22	2.99	2.49	3.36	4.10	3.39	3.20	2.72
個別企業セミナーの参加社数	2.83	4.06	3.04	2.58	1.98	2.81	3.35	2.96	2.66	2.34
合同企業説明会に参加した社数	1.25	1.18	1.33	1.35	1.00	1.20	1.07	1.25	1.30	1.00
内々定を受けた社数	1.12	1.00	1.30	1.11	1.04	1.08	1.00	1.13	1.14	1.04

【参考:2009年卒モニター】

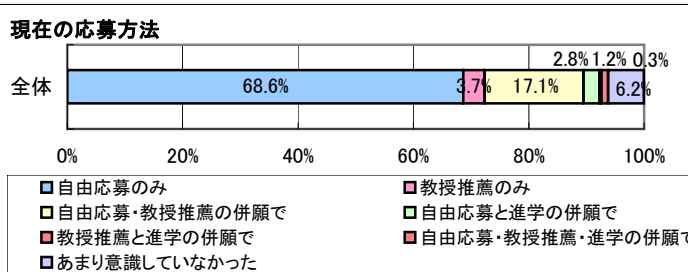
	5月前半(1日~15日)					5月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	2.67	2.59	3.31	2.90	2.17	2.71	2.32	2.80	3.13	2.22
エントリーシートを提出した社数	1.95	2.03	1.88	2.10	1.70	1.92	1.97	1.89	2.06	1.63
個別企業セミナーの予約社数	2.78	2.98	2.39	2.92	2.53	2.76	2.90	2.16	3.07	2.38
個別企業セミナーの参加社数	2.54	2.61	1.91	2.70	2.45	2.50	2.97	2.05	2.66	2.07
合同企業説明会に参加した社数	1.22	1.08	1.00	1.44	1.00	1.31	1.29	1.17	1.43	1.00
内々定を受けた社数	1.23	1.19	1.20	1.32	1.11	1.10	1.04	1.09	1.08	1.21

■4: 5月の就職活動状況(理系活動)

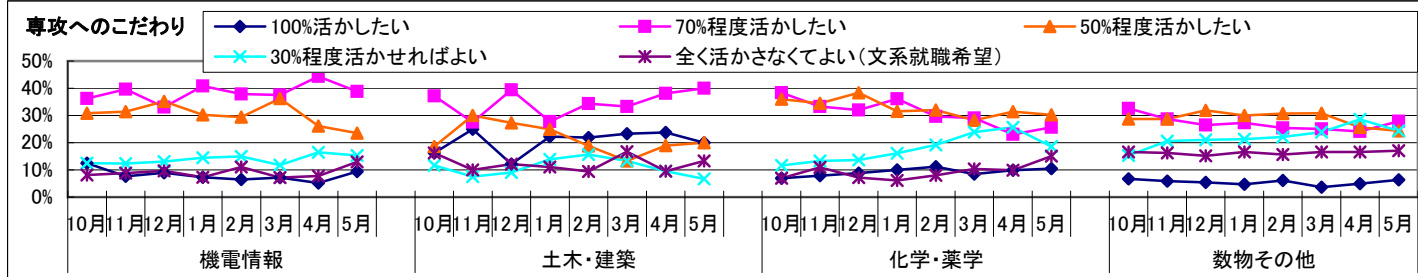
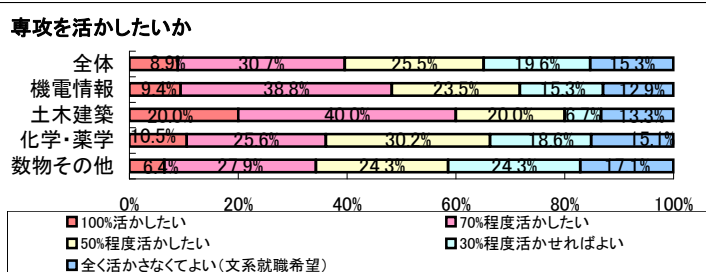
(1)理系学生の活動状況



(2)現在企業の応募方法はどのように考えていますか?

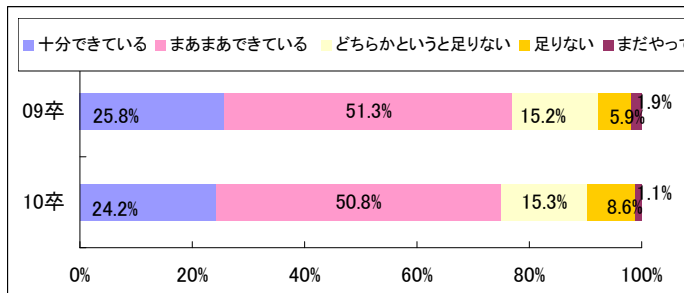


(3)自分の専攻を活かしたいと思いますか?

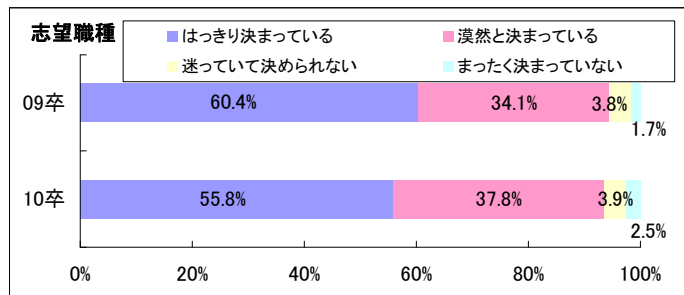


■5:自己分析・業界研究・仕事研究・企業研究について

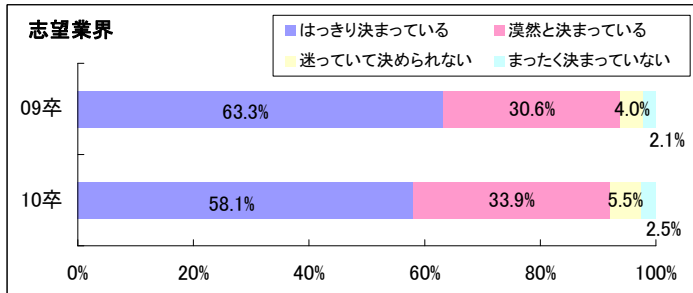
【1】自己分析の進捗状況、業界・職種・企業の絞り込み状況  
【自己分析について】



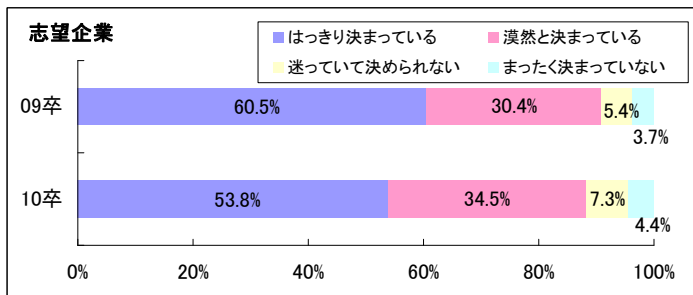
【志望職種について】



【志望業界について】

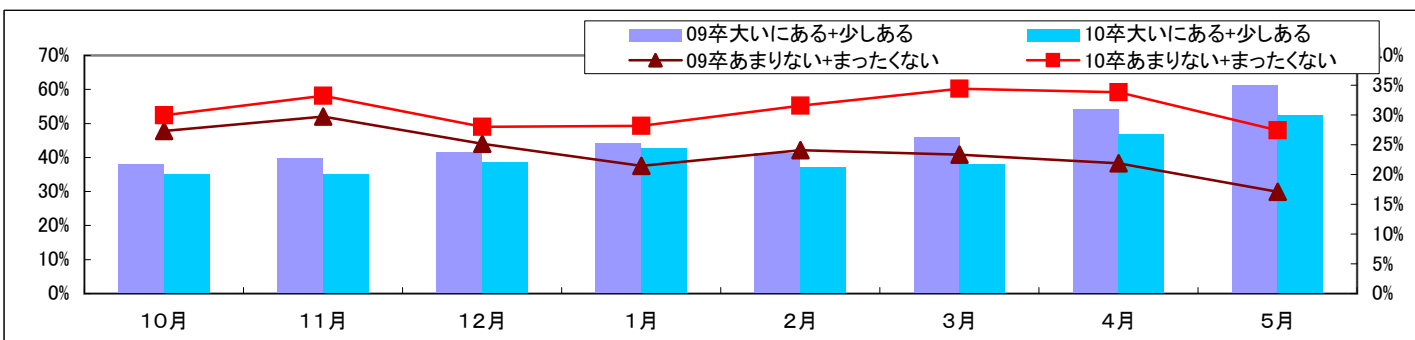


【志望企業について】

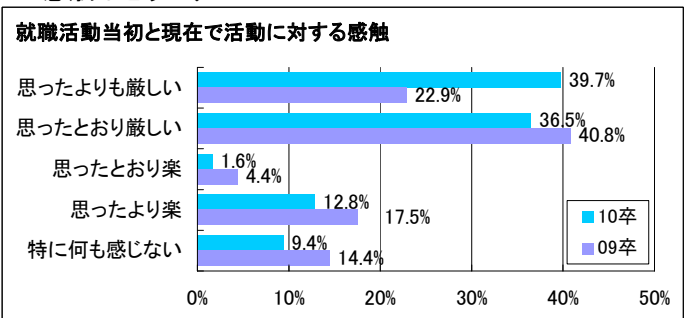


■6:就職活動の感触・就職観

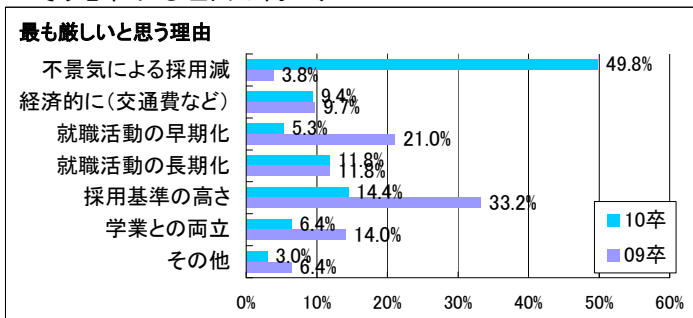
【1】満足いく就職活動ができる自信がありますか？(10月から5月までの推移)



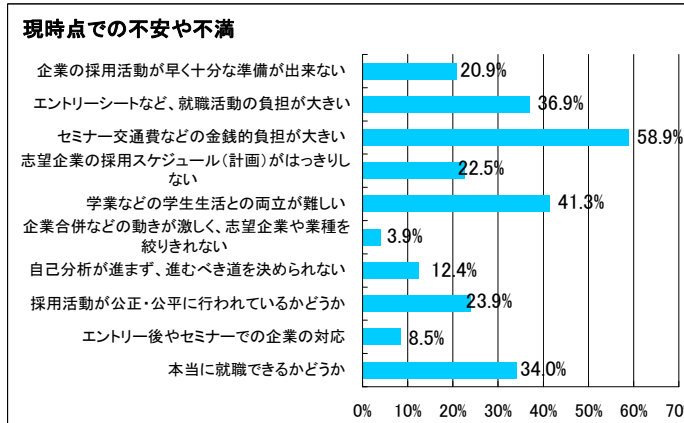
【2】就職活動を始めた時点と現在で活動に対する感触はどうですか？



【3】「思ったとおり厳しい」、「思ったよりも厳しい」と回答した人  
そう思われる理由は何ですか？



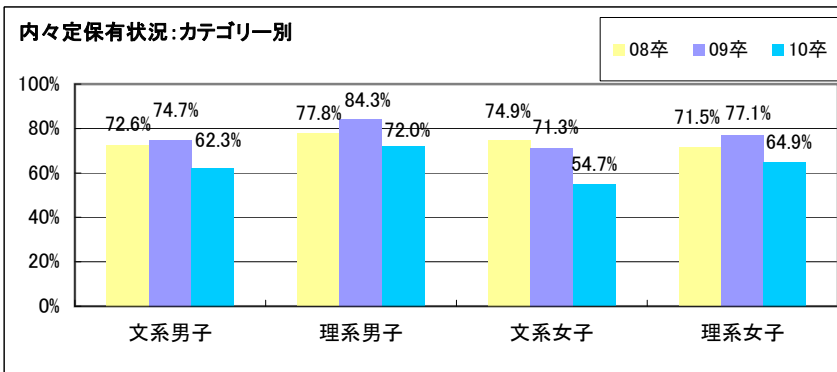
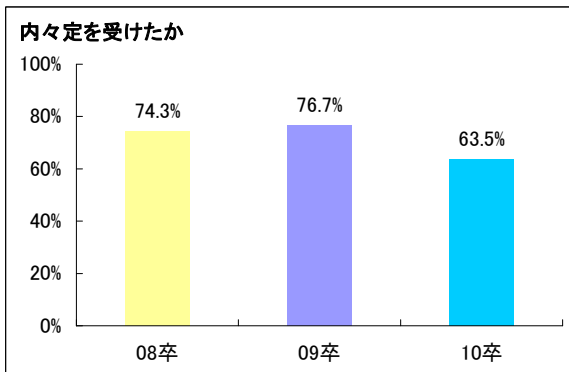
【4】現時点で就職活動に持っている不安や不満は？(複数回答)



満足いく就職活動ができる自信があるかという質問に対して、10月から5月まで調査した結果を見ると、活動当初は前年と同様の数値だった。しかし、年明け以降は「大いにある+少しある」、「あまりない+まったくない」の割合が前年の数値から徐々に乖離していることが見て取れる。  
また、就職活動当初と現在で活動に対する感触はどうか聞いたところ、「思ったよりも厳しい」が39.7%となった(09卒22.9% +16.8pt)。さらに、「厳しい」と思う理由を聞いたところ、「不景気による採用減」が49.8%と前年の3.8%から極端に上昇している。  
学生の「自信」の推移、「厳しさ」を感じている様子を見ると、今年の経済状況を受けて就職環境が大きく変化した様子が窺える。

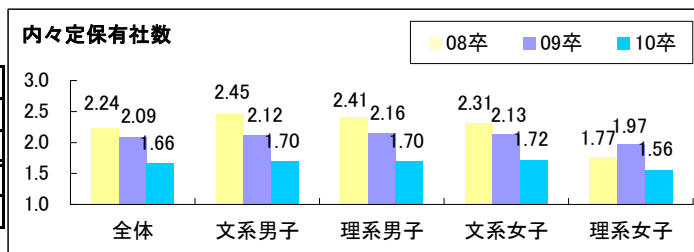
■7:内々定状況について

【1】これまでに企業から内々定を受けましたか？

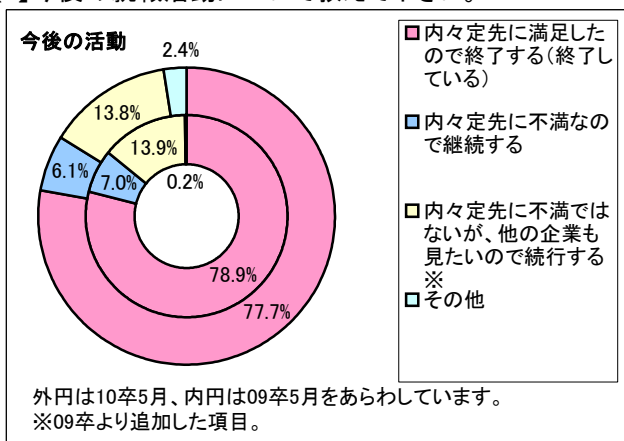


【2】今までに何社の企業から内々定を受けましたか？

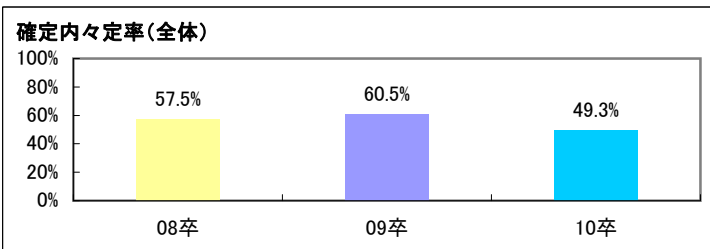
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
10卒 n	n=507	n=109	n=139	n=111	n=148
保有社数	1.66	1.70	1.70	1.72	1.56
09卒 n=979	2.09	2.12	2.16	2.13	1.97
08卒 n=858	2.24	2.45	2.41	2.31	1.77



【3】今後の就職活動について教えてください。

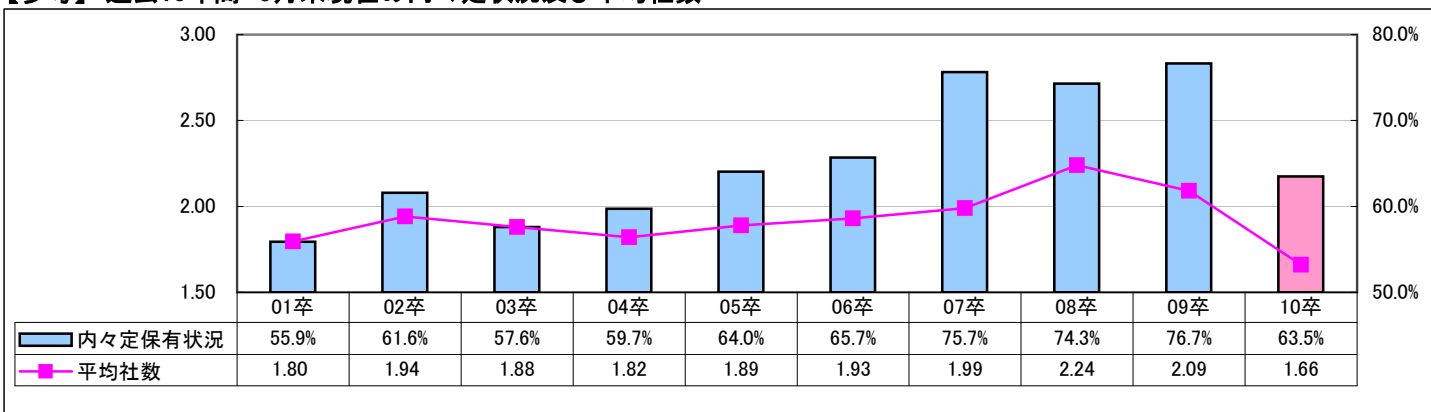


	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
5月末時点	49.3%	49.2%	59.0%	38.9%	50.4%
09卒5月末時点	60.5%	59.5%	73.0%	51.5%	59.8%
08卒5月末時点	57.5%	52.3%	65.8%	56.4%	56.2%



※全回答者を母数とした内々定先に満足し活動を終了している割合

【参考】過去10年間 5月末現在の内々定状況及び平均社数



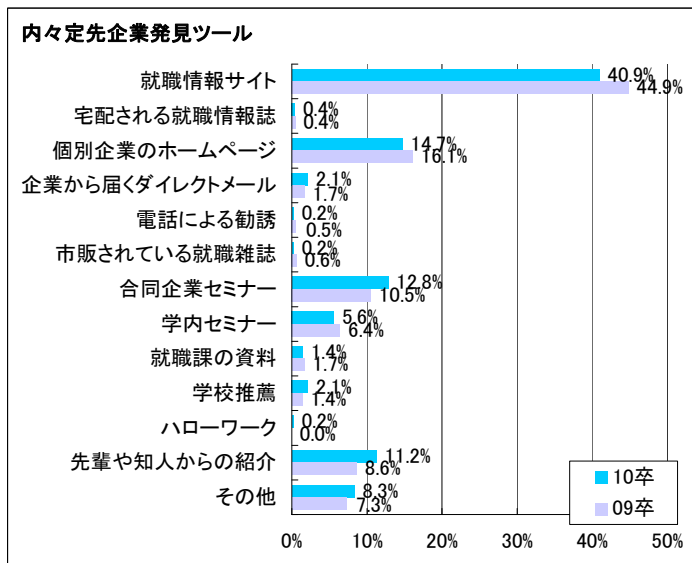
5月末までに企業から内々定を受けた割合は全体で63.5%となった。前月末からは16.5pt増加し、前年同時期では13.2pt減少した。内々定保有状況は全カテゴリーで減少が見られ、文系男子が62.3% (09卒74.7% -12.4pt)、理系男子が72.0% (09卒84.3% -12.3pt)、文系女子が54.7% (09卒71.3% -16.6pt)、理系女子が64.9% (09卒77.1% -12.2pt)となっている。特に、文系女子の減少が目立っており、内々定獲得に苦戦を強いられている状況が窺える。また、内々定保有社数については平均1.66社(内々定保有者を母数)と前年より0.43社減少した。内々定保有率、保有社数ともに前年より減少傾向にあり、この1年における就職環境の変化が色濃く出た結果となった。

内々定保有者に対して今後の活動状況を聞いたところ、「内々定に満足したので終了する(終了している)」は77.7%となった。4月末からは14.0pt増加、前年同時期では1.2pt減少した。内々定保有率は大幅に減少したが「活動を終了する」が若干の減少に留まっていることから、内々定を得た段階で早めに意思決定を行い、就職活動を終了する傾向にあるようだ。

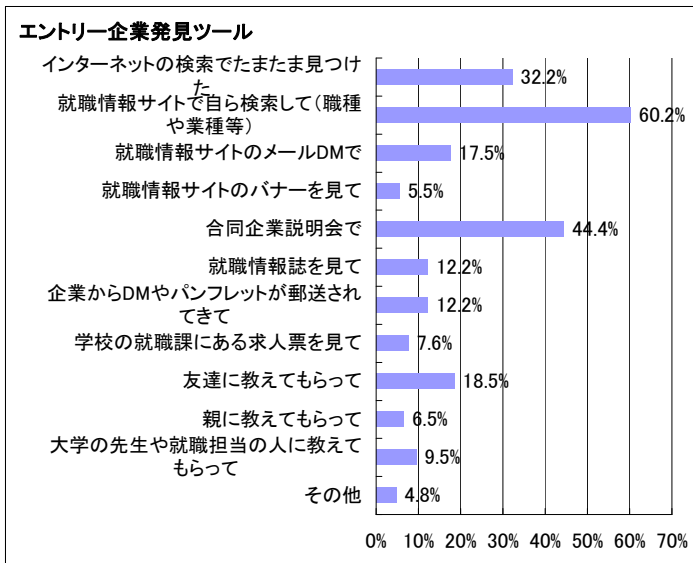
上記内々定状況からモニター全体を母数として確定内々定率(内々定保有×満足して終了)の割合を見てみると49.3%となった。4、5月で内々定出しのピークは一旦落ち着くが、今後、未内定者の学生は「夏採用」を視野に入れた活動に移行することが予想される。

■8: 内定者の活動について

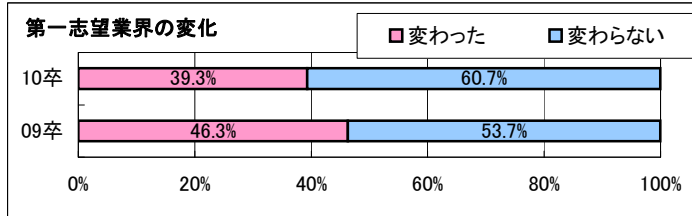
【1】内々定先企業の主な発見ツール(方法)は何ですか？



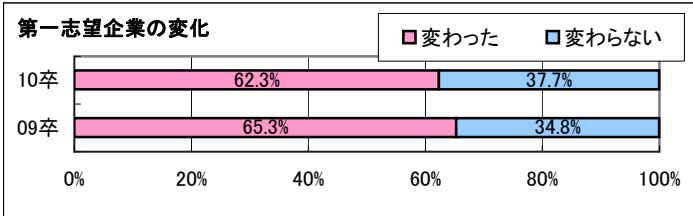
【2】就職活動を始めてから知り、エントリーした企業はどこで知りましたか？



【3】就職活動スタート時から第一志望の業界が変わりましたか？

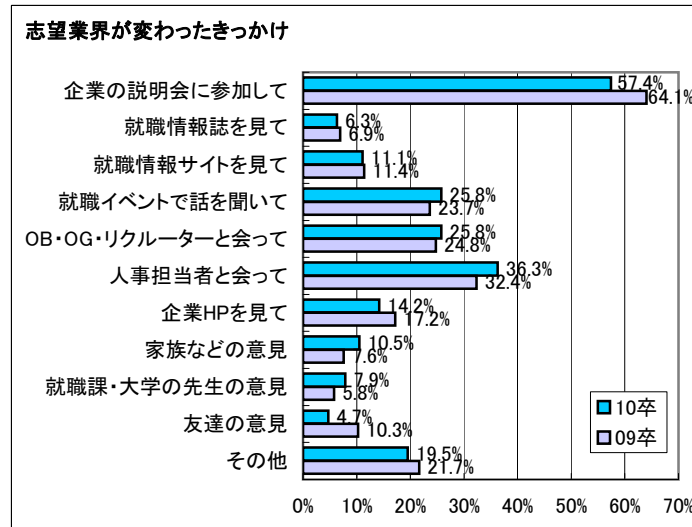


【5】就職活動スタート時から第一志望の企業が変わりましたか？



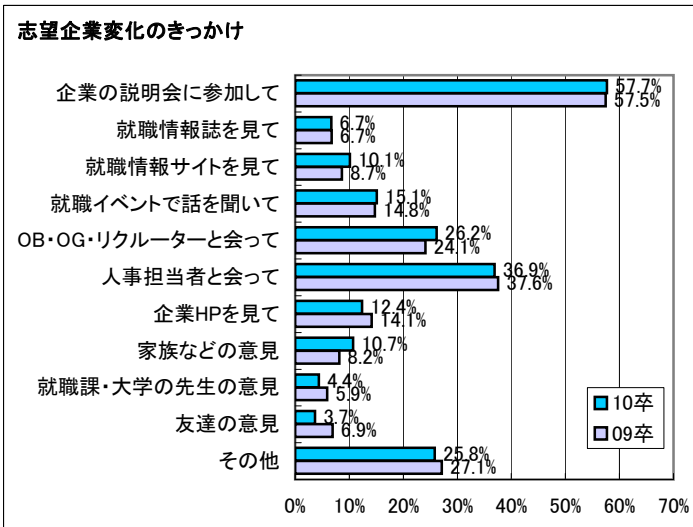
※【3】で「変わった」と回答した人のみ

【4】途中で志望業界が変わった主なきっかけは何ですか？(MA)

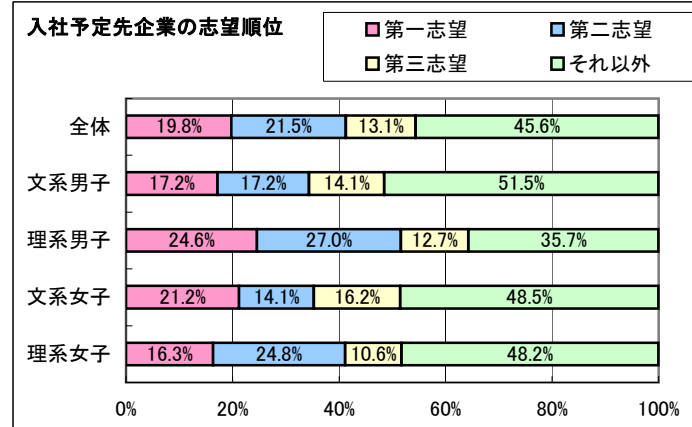


※【5】で「変わった」と回答した人のみ

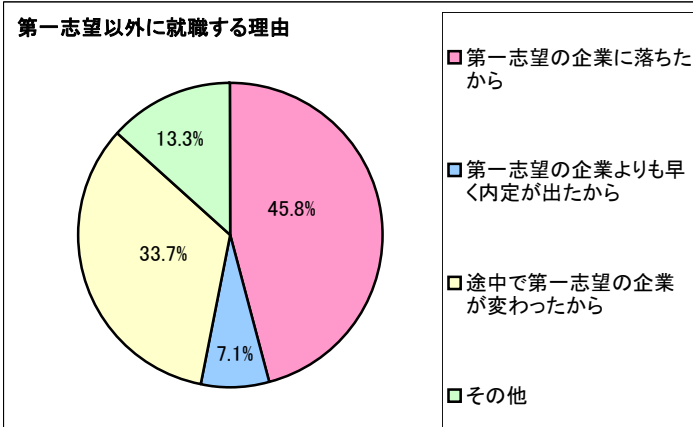
【6】途中で志望企業が変わった主なきっかけは何ですか？(MA)



【7】入社予定先企業は、活動開始時点では第何志望でしたか？

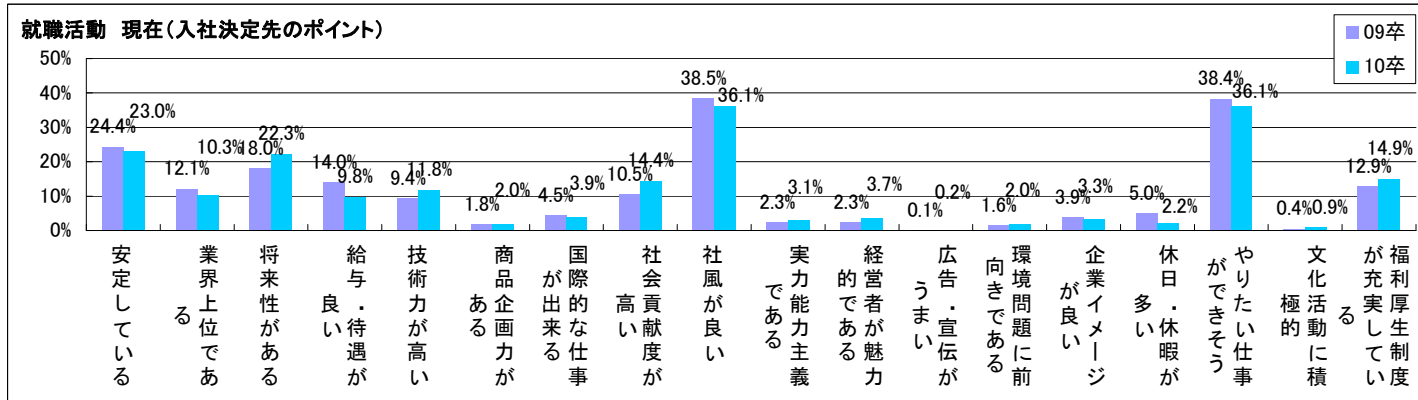
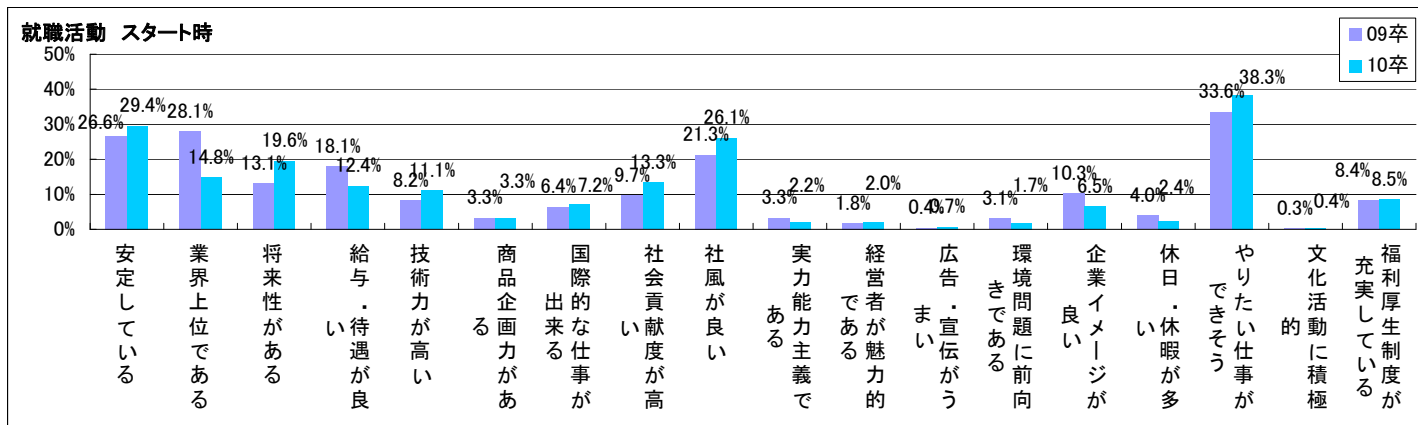


【8】第一志望以外の企業に就職する主な理由は？

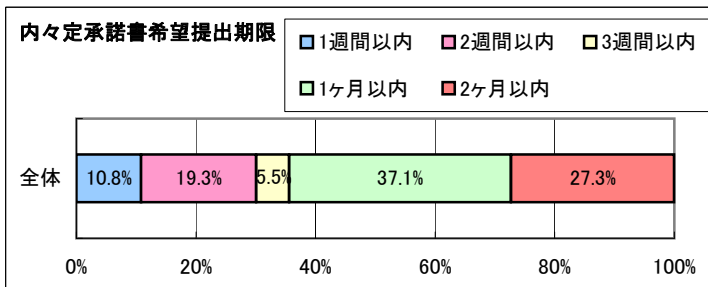




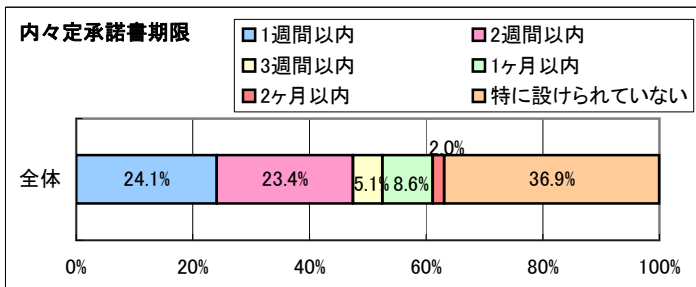
【9】就職活動スタート時の企業選びと現在の入社先決定のポイントは何ですか？（複数回答）



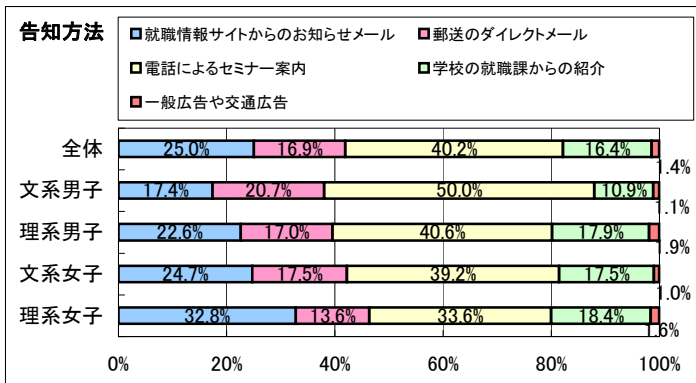
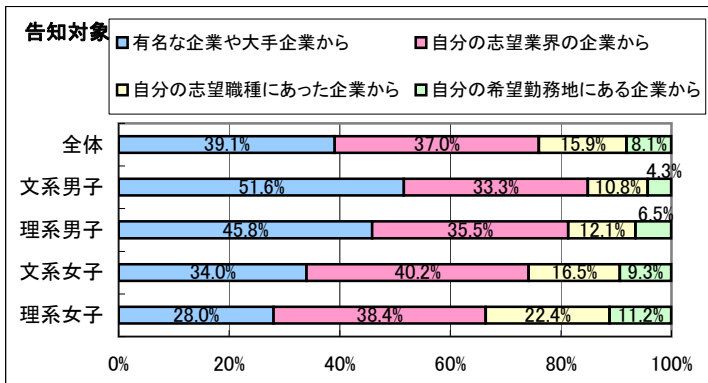
【10】内々定承諾書の提出期限は内々定をもらってからどれくらいがいいですか？



【11】内々定承諾書の提出期限はどれくらいに設定されましたか？



【12】今後どのようなアプローチを受けたら、まだ企業と接触してみようと思いますか？



内定者の活動状況について主な企業発見ツールは何か聞いたところ、「就職情報サイト」、「企業のホームページ」とインターネットを介した方法と「合同企業セミナー」など実際見聞きする方法で発見している。また、実際にエントリーした企業はどこで知ったか聞いたところ、主な企業発見ツール同様に、「就職情報サイトで自ら検索」や「合同企業セミナー」が高い割合になっている。

志望業界や企業に変化するきっかけについて聞いたところ、「企業の説明会に参加して」、「人事担当者と会って」が上位となった。学生自身が人事担当者や社員また企業に実際に触れることによって、どんな「人」が働く会社かを見極め、自分がそこで働きたいか判断を行っている。説明会の内容次第では、第一志望群ではなくても十分に志望度合いは変化することが予測できる。

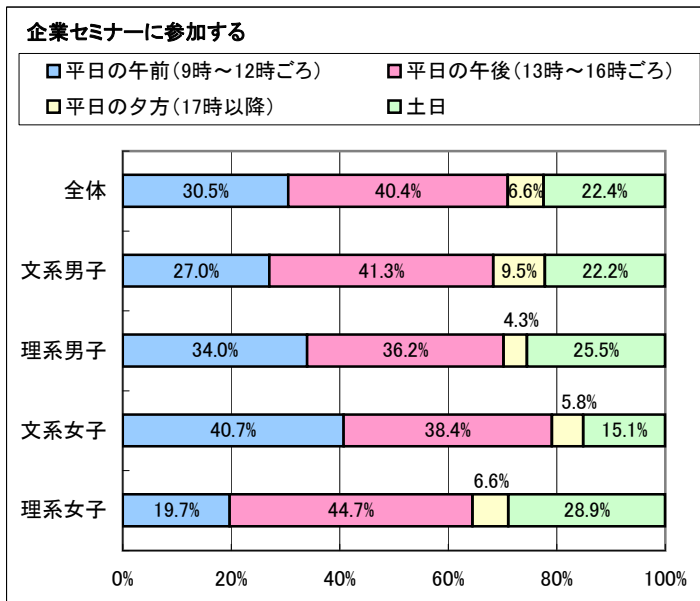
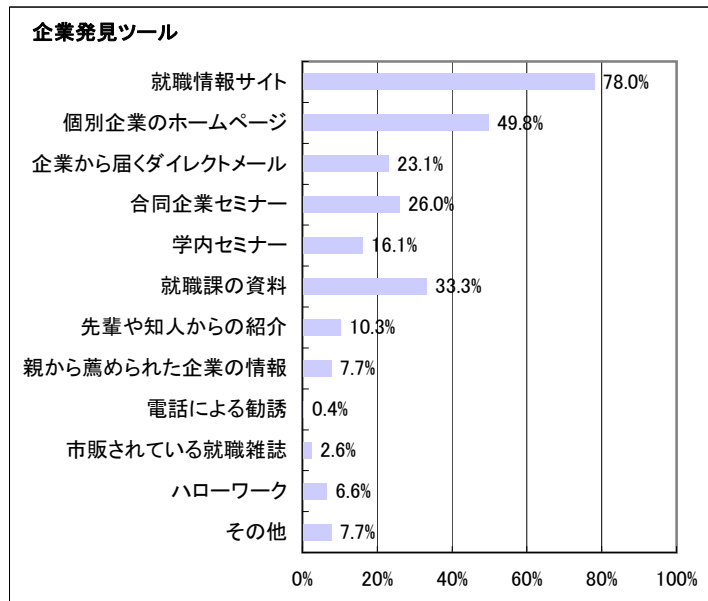
就職活動当初の企業選択ポイントは、「やりたい仕事ができそう」が38.3%、「安定している」が29.4%と上位項目となった。一方、入社先決定のポイントは「やりたい仕事ができそう」が36.1%となった。活動当初と現在を比較すると、増加幅が高かった項目が「社風が良い」で当初より10pt増加、「福利厚生が充実している」で6.4pt増加した。活動当初は「安定している」といった指標で判断したが、実際に働く場として考えた場合、「社風」や「福利厚生」といった生の情報がキーワードとなっているようだ。

今後どのようなアプローチを受けたら企業と接触するか聞いたところ、志望業界からのアプローチが全体で37.0%、特に女子では有名企業に拘らず志望業界からのアプローチであれば接触する割合が男子より高くなった。また、告知方法としては電話によるセミナー案内が全体で4割という数値になった。志望業界であれば内々定保有者でも企業と接触しようとするようだ。

■9:未内定者の活動について

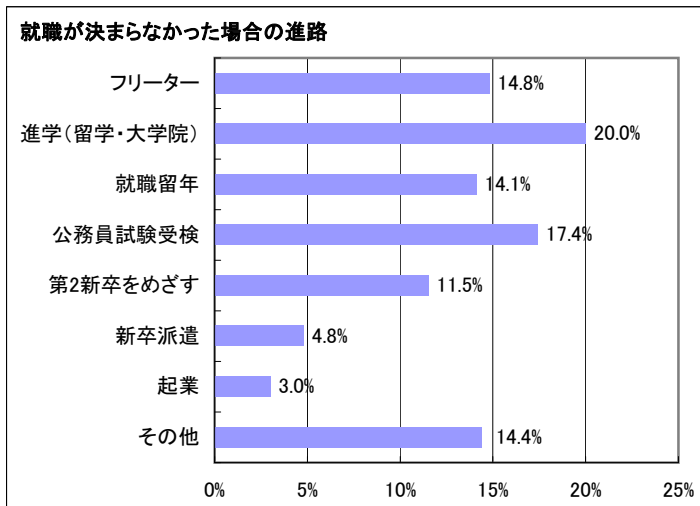
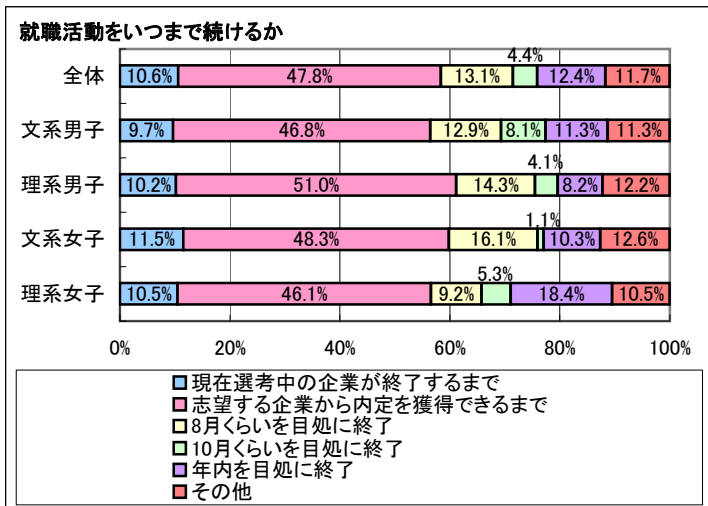
【1】今後の企業発見ツールについて当てはまるものは何ですか？

【2】4月以降で個別の企業セミナーに参加するならばどのタイミングがいいですか？

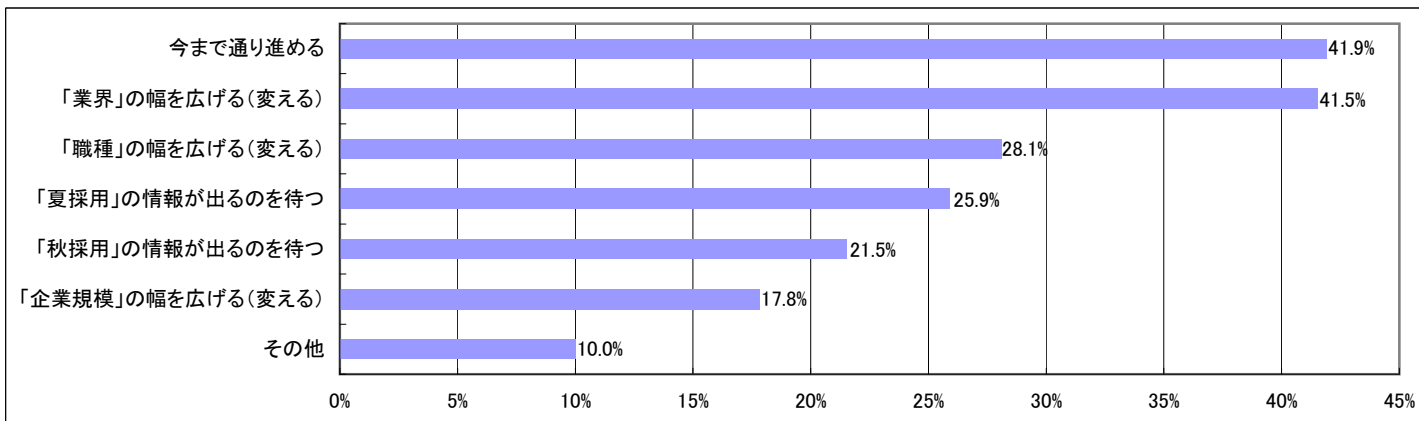


【3】就職活動はいつまで続ける予定ですか？

【4】万が一、就職が決まらなかった場合の進路はどうしますか？



【5】今後の活動スタイルについて当てはまるものをお答えください。

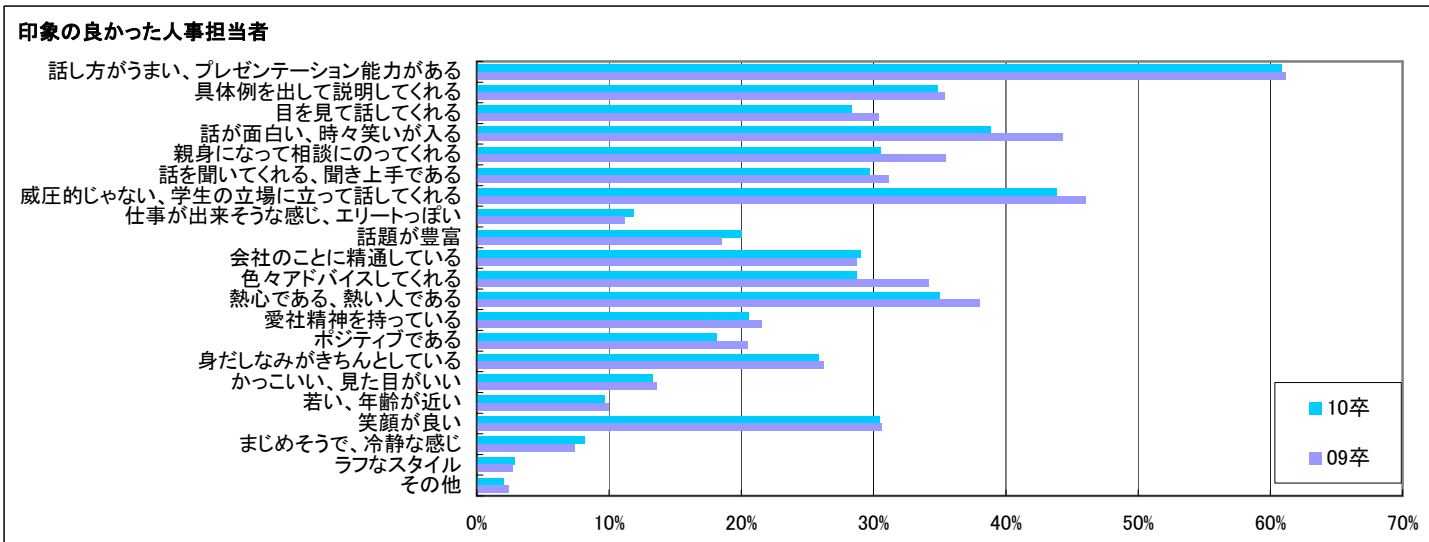


未内定者の今後の活動状況について企業発見ツールは何か聞いたところ、「就職情報サイト」が78.0%、「個別企業のホームページ」が49.8%となった。また、いつ頃まで就職活動を続けるか聞いたところ、「志望する企業から内定を獲得できるまで」が全体で47.8%と半数近くの学生が納得がいくまで就職活動を続ける意向であることがわかる。特に、理系男子は51.0%が「内定を獲得するまで活動を行う」と回答し、他のカテゴリーより割合が高くなっている。  
今後の活動スタイルについては、「今まで通り進める」が41.9%、「業界の幅を広げる」が41.5%と項目の上位を占めた。活動スタイルは就職情報サイトや企業ホームページを見ながら企業発見をしていく「今まで通り」の行動をとりつつ、「業界の幅を広げる」といった視野も広げていくようだ。「夏」に向けて新たな企業発見を模索している様子が窺える。

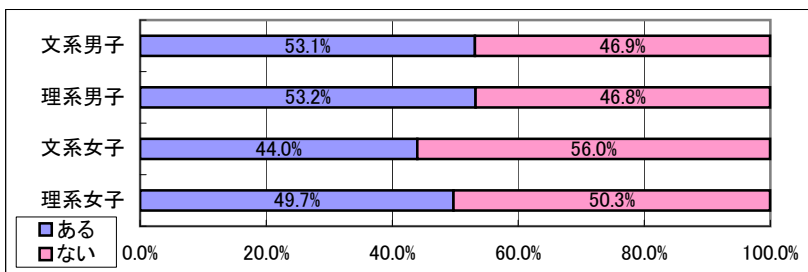
■10:人事担当者の印象について

【1】これまで出会った人事担当者で印象の良かった人の特徴はどういったものですか？(複数回答)

	10卒					09卒				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
話し方がうまい、プレゼンテーション能力がある	60.8%	55.4%	58.5%	64.0%	64.0%	61.1%	59.1%	60.2%	59.4%	65.3%
具体例を出して説明してくれる	34.8%	29.1%	30.1%	41.4%	37.3%	35.3%	34.7%	36.9%	36.3%	33.4%
目を見て話してくれる	28.3%	24.0%	24.9%	34.0%	29.4%	30.3%	25.2%	22.6%	39.4%	31.0%
話が面白い、時々笑いが入る	38.8%	32.0%	32.6%	50.7%	38.6%	44.3%	40.1%	35.8%	49.4%	49.2%
親身になって相談にのってくれる	30.5%	28.0%	35.2%	30.0%	28.9%	35.4%	31.8%	34.4%	37.7%	36.5%
話を聞いてくれる、聞き上手である	29.7%	34.3%	27.5%	32.0%	25.9%	31.2%	31.8%	24.0%	36.0%	31.6%
威圧的じゃない、学生の立場に立って話してくれる	43.8%	42.9%	37.8%	55.2%	39.5%	46.0%	43.0%	42.3%	51.4%	45.5%
仕事が出来そうな感じ、エリートっぽい	11.8%	16.0%	11.9%	10.8%	9.2%	11.1%	12.0%	13.3%	12.0%	7.7%
話題が豊富	20.0%	20.6%	19.7%	23.2%	17.1%	18.5%	19.8%	13.3%	21.7%	18.6%
会社のことに精通している	29.0%	25.7%	29.0%	30.5%	30.3%	28.7%	28.1%	26.9%	31.1%	28.2%
色々アドバイスしてくれる	28.7%	23.4%	28.0%	32.5%	29.8%	34.2%	32.6%	28.7%	38.9%	35.0%
熱心である、熱い人である	35.0%	29.1%	32.6%	42.4%	35.1%	38.0%	36.4%	35.5%	40.6%	38.7%
愛社精神を持っている	20.5%	11.4%	16.1%	26.6%	25.9%	21.5%	17.4%	16.5%	24.9%	25.4%
ポジティブである	18.1%	17.7%	19.7%	20.7%	14.9%	20.4%	18.2%	14.0%	25.1%	22.6%
身だしなみがきちんとしている	25.8%	22.9%	20.7%	32.0%	26.8%	26.2%	23.6%	16.1%	33.7%	28.8%
カッコいい、見た目がいい	13.3%	15.4%	7.8%	18.2%	11.8%	13.6%	15.7%	10.4%	16.0%	12.1%
若い、年齢が近い	9.6%	13.1%	8.8%	10.8%	6.6%	10.0%	8.3%	7.5%	12.9%	10.2%
笑顔が良い	30.4%	22.9%	24.4%	36.9%	35.5%	30.6%	27.7%	19.7%	38.0%	34.1%
まじめそうで、冷静な感じ	8.1%	7.4%	9.8%	8.9%	6.6%	7.4%	9.5%	7.5%	7.4%	5.6%
ラフなスタイル	2.8%	2.3%	1.0%	3.9%	3.5%	2.7%	2.5%	1.4%	4.3%	2.2%
その他	2.0%	2.9%	1.0%	1.0%	3.1%	2.4%	2.1%	2.2%	3.4%	1.6%



【2】人事担当者の印象が良くて選考に進んだ企業はありますか？



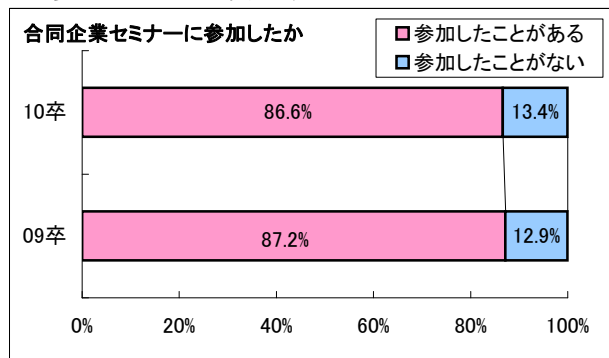
【3】「ある」と回答した方、何社ぐらいありますか？

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
社数	3.06	3.45	2.68	3.29	2.83

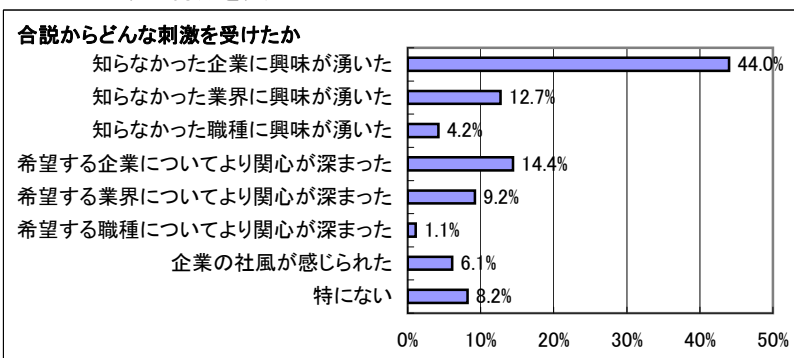
人事担当者の印象がよかった特徴について聞いたところ、前年と同様に全カテゴリーで最も高い項目となった、「話がうまい、プレゼンテーション能力がある」が60.8%、次いで「威圧的じゃない、学生の立場に立って話してくれる」が43.8%という結果になった。また、人事担当者の印象が良くて選考に進んだことがあるか聞いたところ、全カテゴリーで半数近くの学生が選考に進んだことがあると回答している。学生自らが選考過程でエントリーシートや面接などで自らを表現していることを考えると、人事担当者も同様にこの会社でどんな仕事ができるのか、どんな社風なのか、まずはわかり易く「伝える」努力をしていかなければならないだろう。またそれを伝える人事担当者の話し方や態度を評価されていることを常に念頭に置くことも必要である。

■11:就職イベントや合同企業セミナーについて

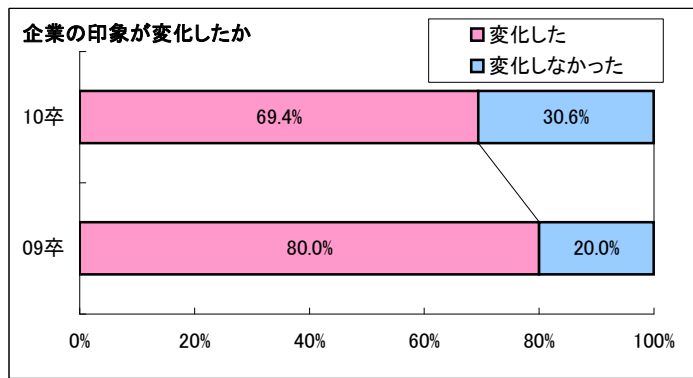
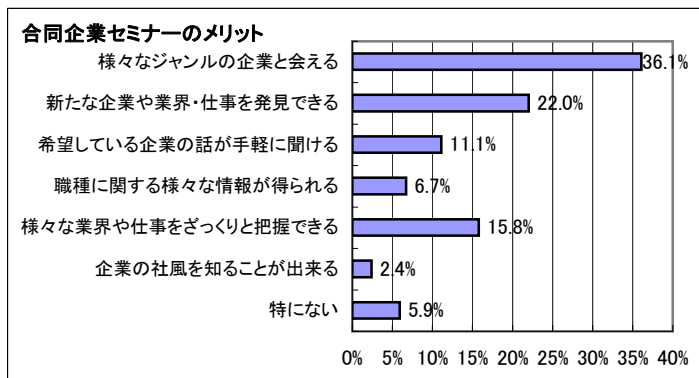
【1】一度でも就職イベントや合同企業セミナーに参加したことがありますか？



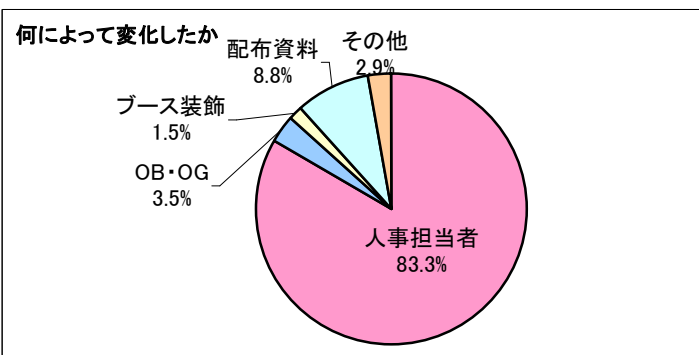
【2】就職イベントや合同企業セミナーに参加してどのような刺激を受けましたか？



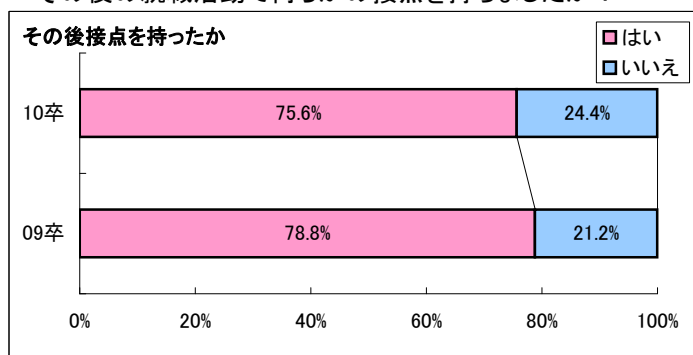
【3】就職イベントや合同企業セミナーに行くメリットは何だと思いますか？ 【4】参加して企業の印象が変化しましたか？



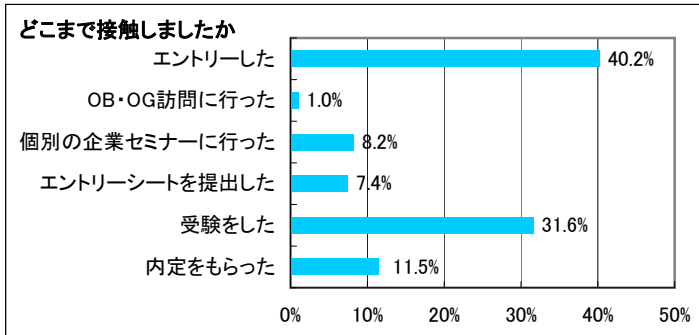
【5】何によって変化しましたか？



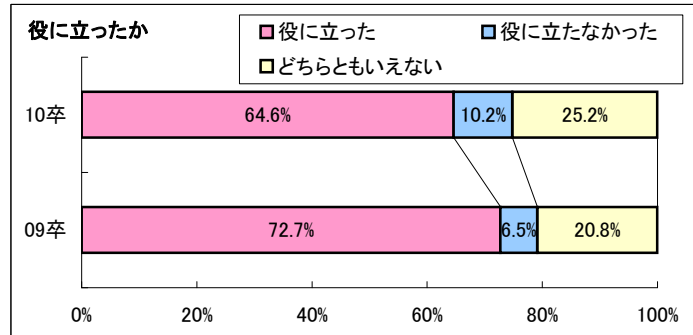
【6】就職イベントや合同企業セミナーで発見または接触した企業その後の就職活動で何らかの接点を持ちましたか？



【7】その企業とはどこまで接触しましたか？



【8】就職イベントや合同企業セミナーは役に立ちましたか？



就職イベントや合同企業セミナーに参加した割合は86.6% (09卒87.2% -0.6pt)と横ばいの結果となった。また、参加してどのような刺激を受けたか聞いたところ、「知らなかった企業に興味を持った」が44.0%、次いで「希望する企業について興味を持った」が14.4%となった。様々な企業が集まるセミナーは、これまで知り得なかった企業との出会いの場として定着している。学生には積極的な行動を推進するとともに、企業側には新たな学生との出会いの場として積極的に活用することを考えていただきたい。

就職イベントや合同企業セミナーで発見または接触した企業とその後接触したか聞いたところ、75.6%がその後何らかの接点を持っている。具体的にどこまで接触したのかという質問では、「エントリーした」が最も多く40.2%、次いで「受験をした」が31.6%となった。就職イベントや合同企業セミナーの接触で学生に企業認知してもらうことはもちろんのことだが、その後の情報提供も重要であり、提供の方法次第では企業への志望意識が醸成がされ、「受験」「内定」といったフェーズまで繋がるケースも少なくないだろう。